

2026年5月1日

『Quadrante クアドランテ』(第29号)用
原稿募集・投稿依頼のお願い

海外事情研究所所員各位

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年もまた『Quadrante クアドランテ』第29号を準備する時期になりました。昨年に続き、例年通りの日程で出版できるよう進めてまいります。所員のみなさまの日頃の研究成果を示す場として、ご投稿をお待ちしております。

なお、所員の方のご推薦またはご承諾があれば、院生や外部の方も投稿していただけます。しかしながら、そのような投稿については、査読に回すまえに予備審査を実施することになっております。そして、第23号からは、推薦者の先生方に、予備審査に先立って投稿内容を確認していただくことになりました。原稿の提出が確認されましたら、こちらから推薦者にお問い合わせさせていただきます(なお、推薦の先生方からのご回答をいただけない場合、予備審査に回せませんのでご了承ください)。お手数ではありますが、ご協力のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

以上は、より専門性の高い『クアドランテ』を維持・発行するための方策です。ご理解いただければ幸いです。

【種類と標準枚数】

1. 論文(原則として400字詰原稿用紙換算で80枚=32,000字以内)
2. 研究ノート、翻訳など(原則として同50枚=20,000字以内)
3. 学会展望、書評あるいは文献紹介など(原則として30枚=12,000字以内)
4. 書評論文(原則として同40枚=16,000字以内)
5. 新刊紹介(原則として4枚=1,600字以内)

執筆申込と原稿提出は、以下のスケジュールで行います。また、投稿に先立ち、次頁の審査スケジュールと、3頁目の編集規定と執筆要項もよくお読みください。

【投稿スケジュール】

1. 執筆申込(エントリー)締切日:**2026年6月30日(火曜日)(厳守)**
 - ・「執筆申込書」を6月30日までに海外事情研究所にご提出下さい。
 - ・紙媒体あるいはメールにて受け付けます。メール宛先: ifa@tufs.ac.jp
2. 原稿提出締切日:**2026年9月30日(水曜日)(厳守)**
 - ・完成した原稿を9月30日までにメールにて海外事情研究所にご提出ください。
(ファイル形式:MS Wordファイル(docx形式)、またはPDFファイル)
 - ・論文、研究ノート、書評論文の投稿の場合、本文原稿と併せて目次と要旨(日本語、400字程度)も9月30日までに提出ください。【※28号からの変更点です】

【二重投稿について】

他誌に掲載された(か、あるいは掲載決定済の)原稿、あるいは他誌に投稿し、掲載審査中である原稿を『クアドランテ』にも投稿する二重投稿は認められません。また、『クアドランテ』に執筆申込をしている論考を、同時期に他の学会で口頭報告することも認められません。編集委員会が二重投稿を確認した場合、掲載を取り消しますので、くれぐれも注意して下さい。

【院生の書評論文について】

院生が執筆する書評論文は、修士論文や博士論文の執筆の際に必要な先行研究の批判的サーヴェイにあたるものです。論文の提出・査読・修正・再提出というサイクルをより円滑に進め、さらにより質を高めるために、指導教員にもご協力をお願いいたします。

指導教員もしくは推薦教員(ともに所員に限定)のみなさま

院生が論文・書評論文を出す前に、必ず目を通していただき、内容ならびに論文の書き方等を修正させてから 9 月 30 日(水曜日)に提出するようご指導ください。詳しくは、以下の注意事項をご参照ください。

【注意】

院生が論文・書評論文を投稿する場合には、執筆内容を必ず指導教員もしくは推薦教員と相談し、執筆の許可もしくは推薦を受けてから申し込むようにしてください。執筆申込用紙には指導教員あるいは推薦教員名を記入してください。

9 月 30 日(水曜日)の原稿提出後、クアドランテ編集委員会による予備審査会を設けます。この予備審査に使用するために、投稿論稿にたいする簡単なフォーム(4 頁目)を用意しますので、ご記入をお願いします。なお、予備審査会において査読にまで至らないと判断された投稿につきましては、以後の審査を打ち切り、投稿者に返却いたします。他方で、予備審査会を通過した投稿原稿は査読に回し、査読を経て掲載の可否を判断いたします。

(※なお、査読前の書き直しは、29 号では原則的に機会を設けません。ご了承ください。)

9 月 30 日の完成原稿提出の時点までに学生が完成度の高い原稿を用意できるよう、指導教員・推薦教員の皆様にも何とぞよろしくお願い申し上げます。

【審査スケジュール】

1. 完成原稿の提出締切 (2026 年 9 月 30 日、水曜日)
2. 予備審査
3. 予備審査結果の通知 (10 月上旬頃)
4. 査読
5. 査読結果の通知(11 月下旬頃)
6. 修正原稿の提出締切 (12 月中～下旬頃)
7. 再査読
8. 再査読結果(最終結果)の通知 (2027 年 1 月下旬頃の予定)

「執筆申込書」に必要事項を記入した申込書を 2026 年 6 月 30 日(火曜日)までにご提出下さい。何とぞ、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【編 集 規 定】

1. 『**Quadrante** クアドランテ』は、東京外国語大学海外事情研究所の研究活動の成果を発表するために、同研究所の責任において編集・発行される。本誌掲載の論考は東京外国語大学によって電子化・公開される。本誌に掲載される全ての著作物の著作権は著作者が有し、著作物はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンス (CC-BY 4.0) 下に提供される。
2. 『**Quadrante** クアドランテ』は、原則として各年度に 1 号を発刊する。
3. 海外事情研究所は、『**Quadrante** クアドランテ』の発行のために編集委員会を置く。編集委員会は所長、所長代理、編集幹事および若干の所員より構成される。
4. 編集委員会は、同研究所の所員ならびに研究所の研究活動に積極的に参画した者、および必要に応じて外部の者に寄稿を求めることができる。
5. 『**Quadrante** クアドランテ』に掲載される論文等については、編集委員会の責任において査読者を選定し査読審査をおこなう。
6. その他編集上の細則については、編集委員会が適宜これを定める。

【執 筆 要 項】

1. ワードを使用
2. 本文は MS 明朝全角 10.5pt.
英文・ローマ字等はすべて Times New Roman 10.5pt.
ダッシュ、矢印等の記号はすべて MS 明朝全角 10.5pt.
3. タイトルは MS 明朝全角/ Times New Roman 16pt. 太字
サブタイトルは MS 明朝全角/ Times New Roman 14pt. 太字
氏名は MS 明朝全角/ Times New Roman 12pt. 太字
4. 本文、注とも 1 段で作成
5. 註は脚注とする。脚注も MS 明朝全角/ Times New Roman 9pt.
6. 氏名、ふり仮名、ローマ字表記を本文の最後に記載すること
7. 英文タイトルも同じく本文最後に記載すること
8. 図表・グラフは最後にまとめて付すこと
9. 註の付け方
*日本社会学会による『社会学評論スタイルガイド』を参考にしてください。
WEB で入手可能です。(http://www.gakkai.ne.jp/jss/bulletin/guide.php)

